



岐阜北週報

2月 世界理解推進月間

□題 字	波多野 光裕	□会 長	波多野 光裕	
□例 会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会 場	岐阜都ホテル	□幹 事	松野 秀計	No.1435
		会報委員長	西垣 康紀	12.2.22 発行

前回の記録

第 1434 例会 2/15(水)
卓 話
100万\$

担当：森本時夫

本日の予定

第 1435 例会 2/22(水)
卓 話「東日本大震災における
派遣活動」
自衛隊岐阜地方協力本部長
一等空佐 後藤 雅人殿
担当：若山和正、岡田一二三

次回の予定

第 1436 例会 3/7(水)
慶祝行事・クラブフォーラム(9)

担当：米山奨学委員会

会長挨拶 【波多野 光裕 会長】

友人をロータリーに誘った時、ロータリーとライオンズの違いは何なのか？と聞かれ、何なの？と思ひ、調べてみることにしました。古い会員はもう知っていると思いますが、私より若い会員は、何なの？と知っていることと思ひます。例会が毎週か隔週かの違いしか答えることができませんでしたが、もっと本質的な違いがありました。

ロータリークラブは、競争社会の中で荒廃した人間関係の再構築に主眼を置き、自らの職業を通して、個人的な奉仕活動をする人達の集まりという定義のようです。そういった個人が例会を通して互いの職業に関する情報を交換しあい、奉仕につなげていくのだそうです。

一方のライオンズクラブは、自由競争社会を肯定し、その中で法律を守り納税義務を果たしながら勝ち抜いた人達が集まり、競争社会の中でハンディを負っているために競争ができない人々に対し、団体として奉仕活動をするのが目的となっているそうです。

これが、RCは“I serve”、LCは“We serve”に繋がってきているのだと思ひます。どちらが良い悪いというわけではなく、最近はこのような“serve”に対しての意識が薄れてきているのか、ライオンズもロータリー同様に会員数の減少に頭を痛めているということです。

会長挨拶 続き

まだまだ、ロータリーとライオンズの違いについて、ご紹介したいことがありますので、来週以降に紹介させて頂きたいと思ひます。

出席報告 (敬称略)

会員数：31名
出席数：25/31
出席率：80.65%
欠席者：6名(出席免除4名 93.55%)

ニコニコBOX (敬称略)

川崎 賢二：先日は、妻の誕生日を祝っていただき有難うございました。
小泉 宣昭：今日も元気で

次回例会のご案内

第1436回 3月7日(水)
慶祝行事・クラブフォーラム(9)

担当：米山奨学委員会

会報・広報 2月担当 若山和正